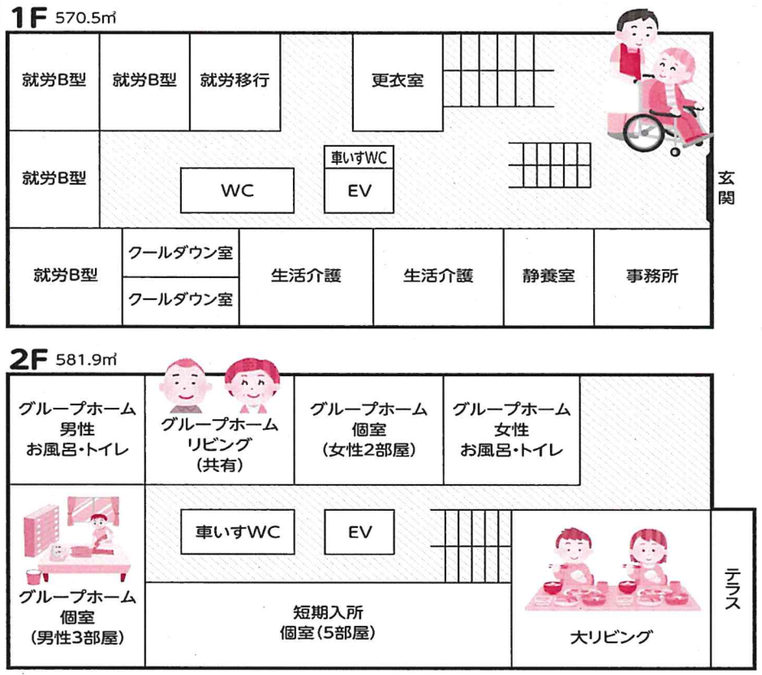
施 設 概 要

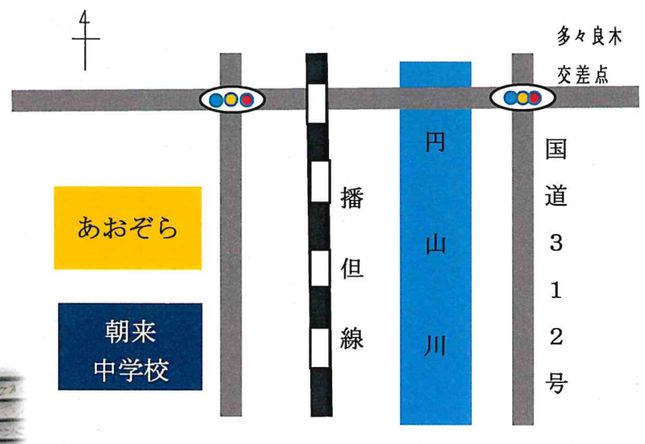
運営主体　社会福祉法人朝来市社会福祉協議会
建物概要　建設構造　鉄骨造２階建　　敷地面積 1,346.97 ㎡ ／ 延床面積 1,152.4 ㎡
主な設備　食堂兼多目的室・訓練・作業室・相談室兼静養室・クールダウン室・更衣室・トイレ

平 面 図



ア ク セ ス

【公共交通機関】
‣JR 播但線新井駅より徒歩１０分
‣全但バス朝来中学校バス停すぐ
【自家用車】
‣播但連絡道路朝来 IC より 5 分
‣R312 多々良木交差点より 3 分



〒679-3431
朝来市新井１番地１
電話 079-677-1613　　FAX 079-677-1689

障がい者（児）複合型多機能施設
あさごふれ愛の郷あおぞら

社会福祉法人
朝来市社会福祉協議会

施設の沿革

平成 17 年度	障害者の就労支援と社会参加を目的に共働作業所まつぼっくり、わだやま作業所、やまびこ共同作業所、ヒメハナ作業所の 4 作業所を運営。
平成 19 年度	南但広域行政事務組合よりわかば作業所の運営移管を受け、5 作業所の運営となる。
平成 22 年度	市内各作業所の将来像や効果的な支援等に必要な事項を検討する為、福祉関係者等で組織する「作業所新体系あり方検討会」を設置。様々な議論を経て答申書を受理する。８月には朝来市長へ「障害者自立支援法に基づく複合型多機能施設に関する要望書」を提出。
平成 23 年 4 月	答申書に基づき、朝来市社協発足以来、運営してきた作業所を閉所するとともに、それぞれの事業を一体的に実施するため『あさごふれ愛の郷』としてリニューアルし開所。
平成 28 年度	兵庫県へ「障害者（児）施設等整備計画書」を提出し、計画書に基づくヒアリングを受ける。
令和元年 10 月	施設整備（建設）にあたり正式に補助金交付決定が下りる。
令和 2 年 5 月	各種手続きを経て、障がい者（児）複合型多機能施設建設に向け工事を開始。地鎮祭では各方面より激励の言葉を頂戴する。
令和 2 年 12 月	障がい者（児）複合型多機能施設 あさごふれ愛の郷あおぞら 完成。
令和 3 年 1 月	開所の日を迎える。

施設の目的

利用者の意思・人格を尊重し、自立支援を目的としたサービス提供を行います。

授産製品として長年多くの方々にご愛顧いただいているクッキーの製造風景

サービス内容

≪生活介護≫　　利用定員１５名
排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供、その他の便宜を適切かつ効果的に行います。
≪就労継続支援Ｂ型≫　利用定員４５名
就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な支援を行います。
≪就労移行支援≫　　利用定員　６名
利用者に対して一定の期間にわたり、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために支援を行います。
≪短期入所支援≫　　利用定員　５名
何かしらの理由により短期間の入所を必要とする際に、支援を行います。
≪共同生活援助≫　　利用定員　５名
地域で共同生活を営むにあたり、主として夜間において支援を行います。

施設外就労

≪清掃業務≫
和田山ホテル・TSUTAYA 和田山店・高齢者福祉施設（他法人）
≪その他≫
とまり木サロンわだやま・プレミアムウォーター　　敬称略

農産物の植え付け・水やり等の世話を通し、大きく育った野菜を収穫する喜びを分かち合います